

社長の最高の体調・メンタルの作り方!セミナー

Web開催

全日程とも同じ内容になっております。ご都合の良い日程をお選びください。

2023年 **6月27日** (火) [13:00~14:00] [17:00~18:00]
2023年 **7月1日** (土) [10:00~11:00]
2日 (日) [10:00~11:00]

受講料 **3,300円**(税込)

社長の最高の体調・メンタルの作り方セミナー

講座内容

- なぜ、病院で治療を受けても生活習慣病・アレルギー疾患などの慢性疾患、不眠などの症状が改善しないのか?その理由とは
- 忙しい経営者の方でもできる!栄養療法で行う慢性疾患、メンタル疾患などの予防、治療、根本治療の考え方とその実践方法!
- 実際に栄養療法で慢性疾患、メンタル疾患、不眠の治療を行った経営者の症例紹介。次はあなたが健康・元気を取り戻す番です!今日からすぐに取り組んでいただきたい誰にでもできる簡単な食事・生活習慣改善法

みぞぐちクリニック 理事長 溝口 徹氏

みぞぐちクリニックのご紹介

当院は全国の中小企業から東証一部上場企業まで幅広い経営者の方たちの生活習慣病(糖尿病、高血圧、高脂血症、肥満など)、不眠、アレルギー疾患などの治療を行っている日本初の栄養療法専門クリニックです。当院は開設20年、栄養療法の症例件数は20,000件を超えます。当院の慢性疾患の患者様の治療は通常の医療機関で行われているような一時的に症状を抑えるだけの対処療法ではなく、栄養と医療からのアプローチで対処療法は行いつつも、本来、体に備わっている免疫力や治癒力を正常な状態に戻すことにより、からだところを根本から改善する根本治療を行っています。

- ①講演活動:日本抗加齢学会、日本ビタミン学会、日本人間ドック学会、日本オーソモレキュラー協会、国際オーソモレキュラー医学会などで年間講演回数50回以上(新型コロナ前)
- ②書籍:40冊
- ③地上波テレビ80回、ラジオ20回出演



東京八重洲 みぞぐちクリニック



本セミナーお申込み

Webからお申込みいただけます。右記のQRコードを読み取りいただき、Webページのお申込みフォームよりお申込みください。なお、セミナー情報はWebページからもご覧いただけます



URL: <https://mizoclinic.tokyo/seminar/7038/>

無料メルマガ登録

「多忙な経営者でも簡単に実践! 栄養療法で元気・健康を取り戻す方法!」
無料メルマガ配信!ご登録はこちらから

生活習慣病、アレルギー疾患、不眠、メンタル不調でお悩みの経営者の方へ

社長の無料健康相談

本セミナーにご参加いただけない方でも無料でお申込みいただけます



健康経営登録企業様 経営者向けオンラインセミナー

慢性的な生活習慣病・
アレルギー疾患、不眠・メンタル
疾患を栄養療法で改善!

社長の最高の体調・ メンタルの作り方!

もう慢性疾患、不眠・メンタル疾患は治らないとあきらめているあなたへ...

このような経営者の方は本セミナーにご参加ください

- ✓生活習慣病(糖尿病、高血圧、高脂血症、肥満など)の薬を飲んで一時的に症状は抑えているが、根本的な改善にはいたっていない。一生上手に付き合っていきましょうと言われても...
- ✓人間ドック、健康診断で異常判定がでたので薬は飲んでいるが、一向に数値が改善しそうもない
- ✓睡眠導入剤を飲んでも将来が不安で眠れない、中途覚醒で夜中に目覚める、寝不足・疲れで仕事のパフォーマンスが落ちている
- ✓仕事でストレスがたまると湿疹やアトピーなどのアレルギーのかゆみ、毎年、花粉の飛散時期になると花粉症で悩まされる

みぞぐちクリニック
院長 溝口 徹氏

栄養療法症例件数20,000件以上を誇る日本初の栄養療法専門クリニック、みぞぐちクリニック理事長。生活習慣病・アレルギー疾患などの慢性疾患、不眠・メンタル疾患、不妊治療を得意としている。

おまかせください!このような体・心の不調は栄養療法で治療ができます!

詳しい治療内容・症例報告は中面へ

Web開催 **6月27日** (火) [13:00~14:00] [17:00~18:00] **7月1日** (土) [10:00~11:00] **2日** (日) [10:00~11:00]
PC・スマホがあればどこでもご参加可能! 全日程とも同じ内容になっております。ご都合の良い日程をお選びください。

主催 **みぞぐちクリニック**

〒103-0028 東京都中央区八重洲1丁目4-10 八重洲仲通りビル11F

TEL: 03-6910-3847
E-mail: motoki@mizoclinic.tokyo

本セミナーのお申込みは

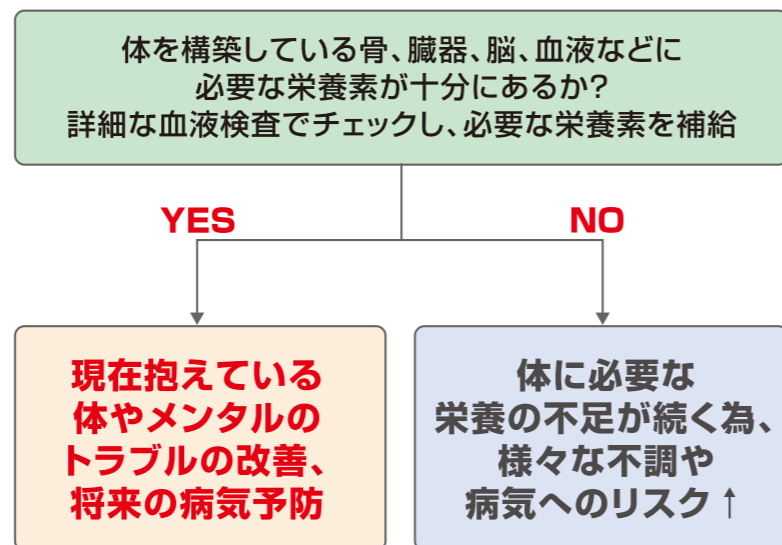
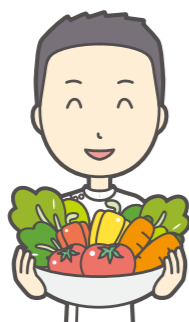


みぞぐちクリニックは栄養療法症例実績20,000件以上! 栄養療法による生活習慣病、メンタル疾患・不眠などの治療法をご紹介します!

栄養療法と基本的な考え方

栄養療法とはアメリカやカナダで1960年代より医療の臨床現場で応用されるようになり、日本では2003年に当院の理事長、溝口徹が日本初の栄養療法専門クリニックを開設し、本格的な医療機関での栄養療法がスタートしました。

病気や不調の原因になる臓器などの栄養不足を正常に戻していく事で、薬とはちがう方向から治療や予防が可能です



実際の栄養療法の治療法

栄養療法は詳細な血液検査を基に、その方に合った食事指導とメディカルサプリメントを使用していく治療法です。体の状態は、栄養状態の他にストレスにも大きく左右されますが、自律神経やメンタルに関しても栄養素は大きく関係しています。日頃、忙しくされている経営者の方に特に取り入れていただきたい治療法です。



全身の栄養や代謝の状態をチェック(血液検査)		食事指導	
一般的な健康診断や保険診療	みぞぐちクリニック	一般的な健康診断や保険診療	みぞぐちクリニック
検査できる項目に制限があり、異常値によって糖尿病や脂質異常症などの病気レベルを判定する	70項目以上を詳細に検査し、全身の栄養や代謝のトラブルについて末病の状態から評価する	行政推奨の糖質60%の食事指導では病気の改善は難しい却ってがんや糖尿病の患者が増える可能性がある	オースフォードスタイル7Conceptsの独自開発。高タンパク低糖質、良質な脂質、食物繊維中心の食事を指導
メディカルサプリメント		生活習慣指導(今の体の状態に適した運動、ストレスマネジメント)	
一般的なサプリメント	みぞぐちクリニック	一般的な健康診断や保険診療	みぞぐちクリニック
画一された栄養素の種類と含有量であり代謝のトラブルや生活習慣病の改善を目的に作られていない	医療機関専売として開発されたメディカルサプリメントを使用。代謝のトラブルや病態の補正を目的として作られている(溝口徹がアドバイザーとしてサプリメントの開発に関わる)	不適切な運動指導によってかえって状態を悪化させることがある	血液検査の結果から適切な運動強度がアドバイス可能

当院の患者様の症例報告の一部をご紹介します!

ケース1

疲労、眠れない症状を訴える上場企業の60代男性経営者



治療前の状況

- ・会議や会食が多い
- ・高血圧、脂質異常症を人間ドックで指摘され薬を服用している
- ・睡眠薬を使う頻度が増えた
- ・寝ても途中覚醒してしまう

治療経過半年後の状況

- ・夕方の疲労感や眠気がすぐに改善
- ・半年で4kgのダイエットに成功
- ・高血圧の薬が不要になった
- ・社員から引き締まったと言われた
- ・毎日服用していた睡眠薬が不要に
- ・朝まで眠れるようになった

《栄養療法の具体的な治療》

- 【栄養指導】
- ・食事指導と栄養素の補充
 - タンパク質の摂取を増やす
 - ビタミンB群、ナイアシン、鉄の補充など
- 【メディカルサプリメントの処方】
- ・ビタミンB群、ナイアシン、亜鉛、ビタミンE、C、DHA、プロテイン

《検査データ》

	初診	半年後	初診	半年後
AST	42	28	LDL	162
ALT	65	24	HDL	48
γ-GTP	62	27	中性脂肪	163
血糖値	95	82	HbA1c	5.8
体重	76	72	投薬	降圧剤 睡眠薬
				なし

《栄養療法血液データ解釈》

【栄養療法血液データ解釈】

- ・利用できない糖質が脂肪となり、中性脂肪が高値・カロリー制限よりも糖質制限による中性脂肪の低下-効果的なダイエットに成功-血圧が低下し、降圧剤が不要に
- ・不足している栄養素を積極的にサプリメントで補充-GABA、セロトニンなどのバランスがとれるようになり、メンタルが安定-睡眠薬が不要に

治療内容 半年間の栄養療法による治療(血液検査・食事指導・メディカルサプリメント・生活習慣指導) 副作用・リスク 特に無し 料金 基本プラン52,800円、メディカルサプリメント30,000円×6ヵ月

ケース2

うつ病の疑いがある関東地方20店舗を経営する53歳女性サロン経営者



治療前の状況

- ・強い疲労感を自覚
- ・人と会いたくなくなった
- ・ホルモン剤で変化なし
- ・毎日何度も焦燥感を感じる
- ・寝付けられない
- ・中途覚醒が増えた

治療経過半年後の状況

- ・意欲が出てきた
- ・仕事の楽しさが戻ってきた
- ・寝れるようになってきた
- ・たまに寝れない時レスリンを服用
- ・休日に出かけることが増えた

《栄養療法の具体的な治療》

- 【食事指導】
- ・自宅での食事と外食に分け具体的に指導
 - ・肉、魚、豆類などのタンパク質を増やし糖質は食事の最後に少量とることを基本とした
- 【処方】
- ・サインバルタ:2錠・レスリン(50):1錠
 - ・レンドルミン:1錠

《検査データ》

	初診	半年後	初診	半年後
アルブミン	3.8	4.4	LDL	98
AST	16	28	Hb	13.4
ALT	9	32	血清鉄	45
LDH	112	145	フェリチン	12
BUN	8.9	12.5	亜鉛	78
				105

《血液検査データ解析》

・ビタミンB群の不足

・隠れ貧血。貧血と診断されない鉄欠乏状態

・乳酸代謝の低下しており疲労回復の支障

・タンパク質代謝の低下

治療内容 4ヵ月の栄養療法による治療(血液検査・食事指導・メディカルサプリメント・生活習慣指導) 副作用・リスク 特に無し 料金 基本プラン52,800円、メディカルサプリメント30,000円×4ヵ月